

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 4月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系タービン建屋給気ルーバーにおいて、コンクリートカバー(下部)の外れが認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	4月12日
2	2号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置制御盤の操作画面(液晶タッチパネル)において、電位設定操作時にエラー表示「計測装置への電位設定に失敗しました」が発生し、電位設定変更ができないことが認められたため、当該操作画面を点検・修理。	GⅢ	4月10日
3	3号機	雑用水系配管点検において、配管溶接部付近の腐食箇所から水の滲み(非放射性)が認められたため、当該配管を点検・修理。 なお、止水テープによる応急処置を実施し水の滲みは停止。	GⅢ	4月11日
4	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物固化系濃縮洗濯廃液乾燥機電動機において、点検時に反負荷側軸受部(ベアリングハウジング)内径に嵌合管理値外れが認められたため、当該軸受部を点検・修理。	GⅢ	4月14日
5	その他	委託契約業務において、見積依頼時に依頼先へ不要な情報開示(希望価格ではなく誤って予算額を開示)が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、本契約は1社特命発注であったため、公平公正に抵触するものではない。	GⅢ	4月14日